



大崎市立古川第四小学校

学校だより

URL <http://www2.educ.osaki.miyagi.jp/furukawa4-s/> (非常時)<http://blog.goo.ne.jp/f4es8006>

平成27年 9月 30日

Tel 0229-23-8006

Fax 0229-23-8007



学校教育目標:「自ら学び共にみがき合い 心豊かでたくましい児童の育成」

校 長	鈴木 俊光	児童数	741	住 所	大崎市古川大宮八丁目2番1号
-----	-------	-----	-----	-----	----------------

防災教育の重要性を改めて考える

～防災月間の9月 大水害に襲われた地域の一員として～

あの東日本大震災からちょうど4年半の9月11日。どちらかといえば頻発する地震にばかり気を取られてはいなかったかという反省があります。大水の急襲、そして一気に浸水した場面に遭遇し予測をはるかに超える自然の猛威に危機管理と防災教育の重要性を改めて考えさせられることになりました。

地域の皆様からは、大雨の後に、次のような情報が寄せられ、大変、感謝しているところです。

- ①学校北門向かいの水路の水が溢れている。蓋が無い箇所もあり落下の事故が予想される。近付かないように声掛けしてほしい。(写真左)
- ②福浦の地下道に雨水が流入して通れない。児童が困った表情で道路を横断しようとしているので危険である。対応を考えてほしい。(同中)
- ③若葉町地区にある水路を跳ねて飛び越す児童がいる。正しい通学路の歩行を呼び掛けてほしい。(同右)ところで、防災教育のねらいは、

- 1 災害発生のメカニズム、自然環境、災害・防災についての基礎的・基本的事項を理解する。
- 2 危険の認識、日常の備え、的確な判断、安全が確保できる行動をとれるようにする。
- 3 **発生時、及び事後に、進んで他の人々や集団、地域の安全に役立つことができる姿勢を築く。**

→体験の機会から、助け合いの心、思いやりの心を根付かせる。

→ボランティアの理念を学び、人間としての在り方、生き方の意識を高める。の3点にあります。

学校の、家庭の、そして地域の力で、誰もがこういった力を身に付けていきたいものです。

最後に、震災当時、「釜石の奇跡」と呼ばれ、一人の津波犠牲者も出さなかった釜石小学校の元校長である渡邊真龍氏は、次のように語っています。

- (1) 防災教育の目的は「命を守る」こと。
- (2) その前提は「郷土を愛する心」を育てることと、「先人の知恵を教える」こと。
- (3) 釜石の子どもたちの使『命』
= 『天から与えられた自分の役割』
= 『人のために生きる』こと。
- (4) 防災教育の究極は、徹底して
「相手のことを思いやる心」を育てること。

じっくりと、かみしめたい言葉です。

〈普段は何でもないような場所でも、ひとたび大雨になると、危険が一気に押し寄せてくるという認識を…〉



思いやりの心を実践で示せることを願って…

～「福祉」とは何か 5年生が学んだこと～

先日、5年生の「福祉」の学習で、視覚と聴覚に不自由さのある方を講師にお招きし、お話を聴く機会をもちました。手話やいろいろな道具を実際に紹介し、また体験談を交えた明るく和やかな雰囲気での学習となりました。

「思いやり」や「いたわり」「親切心」など、その人が本来もつ優しさや温かさを、素直に表現できるように、そして、誰に対しても幸せを願い、障害の有無に関係なく心から寄り添い、共助の精神で、ごく自然に、互いに接していける人に…。お二人から、そんな学びを獲得してくれた、そう思えた大切な時間でした。

〈真剣に、誠意を尽くして生きる。優しさ、思いやり、おもてなしの心を失わないことを大前提に…〉



岩手のよさを発見,満喫して帰ってきた6年生

～すばらしい思い出を自分たちの手で創り上げた修学旅行でした～

好天に恵まれた初日。少し雨に降られた2日目。下の写真はほんの一部ですが、子どもたちの様子からは、大満足で充実の時間だったことが感じられます。2学期に入り、本格化してきた子どもたち自身による計画に沿った実践が随所に見られました。特に自主研修は、グループで話し合い、確かな協力と助け合いがないと、なかなか効果は見い出せないもの。でも、そこはさすが6年生。これまで蓄えてきた知識と経験、そして何より友達との信頼関係を支えに、見事に研修を終えて、全員無事に帰ってきました。岩手の様々な良さを発見したり、人々の温かさまともとともに、今



〈岩手の皆さんに温かく迎えられ、豊かな自然や匠の技、そして食の宝庫との出会いに感動の2日間でした〉

子どもたちに 保護者の皆様に よりよい食文化と 優れた音楽を

～2年PTA事業 給食試食会と吹奏楽鑑賞会を開催～

より積極的な教育振興というPTA事業の目的を踏まえ、今回、2年PTAでは、①尾形栄養教諭による講話も含めた保護者による給食試食会、②古川学園高等学校吹奏楽部による演奏会の二つを実施しました。

役員さんのご挨拶にもあったように、実際に味わっていただいた献立や食に関する知恵と工夫を食卓に



も生かしてほしい、そんな願いもありました。また、1年生やたくさんの保護者の方も一緒に鑑賞した演奏会では、楽器の説明や、子どもたちに人気のアニメソング、手話を取り入れた合唱などで、楽しい時間を過ごしました。

〈素敵な音色の鑑賞や指揮者体験とともに、ダンスやキャラクターの出現に大喜びする子どもたち〉

☆学校や各地区での事業の様子は、四小PTAのホームページでご覧いただけます。

10月の行事予定

日	曜	主 な 行 事	日	曜	主 な 行 事
1	木	登校指導 古川地区音楽会(4年,大崎市民会館) 3年校外学習(10:00,ウジエスーパー)	22	木	ALT来校③,がんばっぺスポーツの日
2	金	みんなの作品展見学(9:30,ひまわり)	23	金	遠足(3年,仙台方面,8:30~15:00)
3	土	県PTA亘理・山元大会(~4日)	26	月	集金日①,代表委員会 図書まつり(~30日) 放課後学習センター(15:00~16:00)
5	月	(※1年生は10月より月曜日5校時限 ただし,10月5日のみ1年生は4校時限) 4年校外学習(午前,蕪栗沼 ※雨天時は7日) 放課後学習センター(15:00~16:00)	27	火	集金日②,ALT来校④
6	火	学芸会会場設営③	28	水	クラブ活動(14:30~) クラブ活動見学(3年,14:30~)
7	水	朝会(放送),係児童打合せ(15:40)	29	木	避難訓練(火災想定) 5年PTA行事(5,6校時,体育館)
8	木	貯金日①,ALT来校①	30	金	なかよし交流会(ひまわり,古川五小)
9	金	貯金日②,ALT来校②			※大雨の影響を考慮して開催を見送った,PTA 親子ウォークラリーについては,PTA総務委員 会で実施の可否も含めて検討する予定です。
12	月	体育の日			
14	水	学芸会・児童公開 ※お弁当の日			
16	金	学芸会会場設営④			
17	土	振替授業日(学芸会・一般公開)			
19	月	振替休業日			
21	水	児童集会,委員会活動(14:30) 1年校外学習(9:30,斗螢稻荷神社) 学校コンサート(5校時,和太鼓)			

10月の目標

〈生活目標〉笑顔であいさつをしよう。

〈保健目標〉目を大切にしよう。

〈給食目標〉何でも食べて丈夫な体を作ろう。

〈安全目標〉正しい道路の歩き方や
廊下の歩き方を身に付けよう。

〈学習の約束〉先生や友達の話は,静かに聞こう。